

# 健康 さがみはら



2021年、明けましておめでとうございます。  
新年最初のテーマは『大腸カメラ』と『かかりつけ医』  
についてです。withコ  
ロナ時代初めてのお正月に、ご自身と家族の  
健康について参考になる特集ですので是非ご  
一読ください。



発行 一般社団法人 相模原市医師会



奥高尾からの富士山  
平尾 隆

## 相模原市長 本村 賢太郎



市民の皆さまにおかれましては、輝きに満ちた新年をお迎えのことと存じます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大で、日本においても、4月に「緊急事態宣言」が発令されるなど、市民の皆さまの生活も一変し、今なお、終息の兆しがみえない状況が続いております。

市民の生命を守る最前線で献身的に治療が続けられている医療関係者その他多くの皆さまに対しまして、深く敬意を表します。また、市民の皆さまや事業者の方々におかれましては、感染拡大の防止のため、マスクの着用や、手洗い・うがい、換気などの基本的行動へのご協力やご理解をいただいておりますことに、感謝申し上げます。

さて、本年は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、本市は、ホストタウンとしてブラジル、カナダの選手をお迎えするとともに、自転車ロードレース競技のコースの一部が設定されます。大会の成功に向け、皆さまの応援をよろしくお願い申し上げます。

本年も、市民の皆さまが、本市での暮らしに明るい未来を思い描いていただけるよう、特に、皆さまの健康と安全・安心を守るため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の対策をはじめ、ポストコロナの新しい日常の創造に向けた取り組みを進めてまいります。

新しい年が、皆さまにとりまして、希望に満ち溢れる一年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。

## 一般社団法人相模原市医師会 会長 細田 稔



明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、新しい希望の新年をお迎えのことと思います。昨年は、世界中に感染拡大した新型コロナウイルス感染症により、社会生活や医療・経済・教育などが影響を受け、私たちの生活様式が大きく変化した1年になりました。

このコロナ禍の中、私ども相模原市医師会は、相模原市と連携しながら市民の皆さまの健康を守るため、各医療機関での診療やドライブスルー方式によるPCR検査センターの運営など、会員一丸となって、この新しい感染症に立ち向かっています。

現在、世界ではこのコロナ禍の収束に向け、ワクチンの開発・研究が日々進んでいます。そして、本年はいよいよ日本でも全国民を対象に接種が始まる予定となっており、私ども相模原市医師会においても市民の皆さまが普通の日常生活を取り戻すことができるよう大きな期待を寄せています。

さて、市内医療機関では、皆さまに安心して受診していただけるよう感染予防対策に取り組んでおります。気になる症状があれば、我慢せずにかかりつけ医を受診してください。

また、従来から行っているメディカルセンターにおける急病診療事業や成人を対象とした各種がん検診、特定健診、乳幼児等を対象とした予防接種、乳幼児健診、生徒児童の学校保健、高齢者等の在宅ケア及び訪問看護ステーションの運営など、地域の保健・医療・福祉分野で日々努力を重ねています。時代や環境がいかに変化をしても、市民の皆さまの健康を守るのは私たちの使命であり、責務と考えています。

本年は、昨年からの延期となった東京オリンピック・パラリンピック大会も開催され、夢・希望・感動を与えてくれることでしょう。

市民の皆さまが日常生活を徐々に取り戻しながら、毎日健康で過ごすことができますよう心から祈念し、年頭のごあいさつとさせていただきます。

